

エスペックの事業

企業には自ら選択したテーマで社会に貢献する責任があります。エスペックは「環境創造技術をかねめとした事業で、より確かな生環境を提供する」ことを使命とし、環境試験器のトップブランドとして半世紀を超えて、先端技術の発展と信頼を支え続けています。私たちの事業領域は広く、デジタルインフラの普及に伴って需要が拡大しているIoT関連をはじめ、自動運転・電動化が進む自動車関連、医薬品や食品分野など多岐にわたります。また「森づくり」や「水辺づくり」などの環境保全事業、植物工場や陸上養殖などのフードテック事業にも取り組んでいます。



装置事業

● 環境試験器

温度や湿度などの環境因子を人工的に再現し、製品の信頼性や耐久性を確保する環境試験器を豊富な製品群で提供しています。

● エナジーデバイス装置

エコカーなどに搭載される二次電池や燃料電池の評価装置を提供しています。



恒温(恒湿)器 プラチナスJシリーズ



自動車が入る実車試験装置

● 半導体関連装置

半導体の検査用バーニン装置や計測評価システムなどを提供しています。

● 医薬用機器

バイオ医薬品などの輸送に適した定温輸送保冷库や、医薬品などの品質管理に使用される安定性試験装置などを提供しています。



車載二次電池用
恒温槽一体型充放電評価システム



半導体検査用 バーニンチャンパー



サービス事業

● アフターサービス・エンジニアリング

お客さまが安心して装置をお使いいただけるよう製品のメンテナンスや予防保全を行っています。

● 受託試験サービス

環境試験で培った技術と試験ノウハウで受託試験サービスを行っています。また「バッテリー安全認証センター」では、国連規則に定められた車載用二次電池の安全性試験から認証申請までをワンストップで提供しています。



複数の試験装置を遠隔管理できる
ネットワークサービス



受託試験所を国内4カ所
中国2カ所、タイ1カ所に設置



環境保全事業

生物多様性やCO₂の固定化に貢献する「森づくり」のほか、自然の河川を取り戻す「水辺づくり」、在来種による「草地づくり」など、自然環境を復元する環境保全事業を行っています。



仙台市輪王寺参道における森づくり



東京都隅田川テラスにおける
水辺づくり

植物育成装置事業

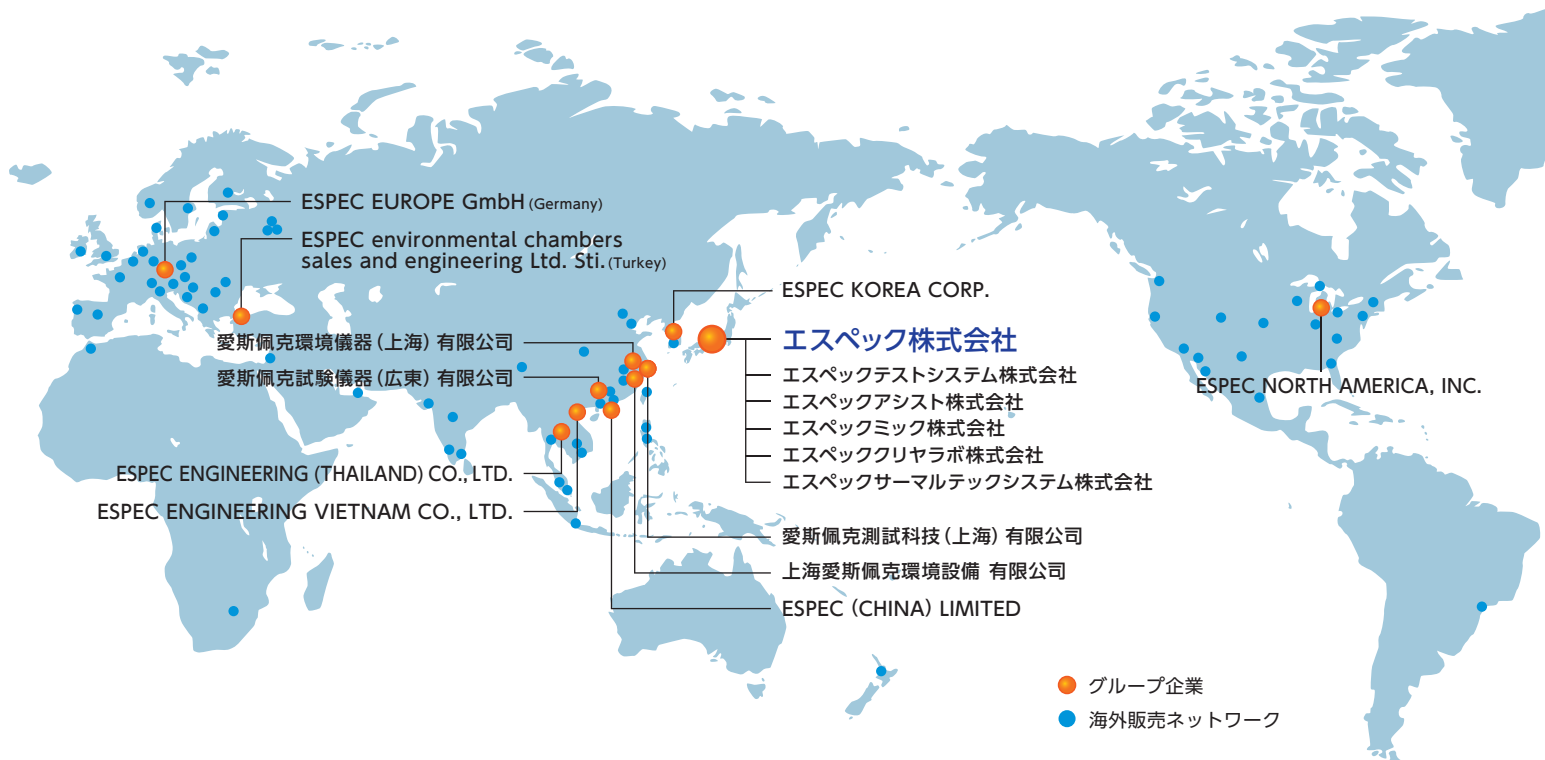
温度や光などを制御し、効率的に野菜を生産できる植物工場や研究用装置のほか、水や養分を循環させて野菜と魚と一緒に育成するアクアポニックスなどのシステムも提供しています。



海洋深層水を利用した植物工場
ミネラル豊富な野菜を生産・販売



乾燥地植物気候変動応答実験設備
(鳥取大学 乾燥地研究センター)

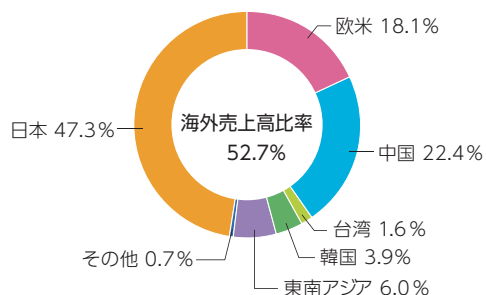


● 国内営業・サービス拠点：16カ所 ● 国内代理店：46社 ● 海外販売ネットワーク(国・地域)：50カ所 44社

グローバルな総合力

エスベックは、環境試験市場で高いシェアを誇り、優れた品質と技術力で世界中のお客さまから高い信頼を得ています。お客さまのニーズを深く追求し、それに応えと同時に、お客さまの創造性をさらに高めるサービスの提供を心がけています。私たちは、こうした努力がエスベックを世界から信頼されるブランドに育てるのだと確信しています。さらに、グローバルに開発・生産体制と販売・サービスネットワークを構築し、世界中のお客さまにクオリティの高い製品やサービスをお届けしています。今後もグローバル社会において、より信頼される企業となるよう取り組んでいきます。

■ 2022年度 地域別売上構成比



経済産業省

「グローバルニッチトップ企業100選」連続受賞

日本で初めて環境試験器の開発に成功したエスベックは、半世紀以上に渡り、環境試験器のトップブランドとして業界をリードしています。

2013年、2020年には経済産業省が特定分野で高いシェアや国際競争力を持つ企業を認定・顕彰する「グローバルニッチトップ企業100選」を連続受賞しています。

